



昼夜の寒暖の差はありますが、お昼のポカポカな陽気が春を感じさせてくれるようになりました。季節の変わり目には体調を崩しやすいものです。日中はできるだけ薄手の服で過ごし、汗をかいたら服を着替えるようにしましょう。また、お外で遊びやすい季節にもなってきましたので、おうちに帰ってきたら手洗いうがいを忘れないよう、丁寧に行いましょうね。



3月に注意してほしい感染症は...

- 1位 インフルエンザ
- 2位 溶連菌感染症
- 3位 ロタウイルス感染症
- 4位 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)



お部屋のおもちゃで
仲良く遊んでいます

今回は、溶連菌感染症について詳しく見ていきたいと思います。

・溶連菌感染症とは？

溶連菌という細菌が感染するためにおこる病気です。のどに感染すると、のどの痛み・発熱、体に発疹が出るなどの症状があります。皮膚に感染して「とびひ」になったりすることもあります。

・どんな症状？

症状の代表的なものは、発熱(38~39℃)とのどの痛みです。体や手足に小さくて紅い発疹が出たり、舌にイチゴのようなツブツブができたりします(イチゴ舌)。風邪と違って咳や鼻水が出ないというのもこの病気の特徴です。潜伏期間があり、実際に感染してからだいたい2~5日で症状がでます。

・お家で気を付けること

日常生活の中で出るつばやくしゃみなどによって近くの人に感染することがあります(飛沫感染)。また、溶連菌に汚染された食品が原因のこともあります。家族がかかったら、特に一緒に遊んでいる兄弟への感染に注意をしましょう。

また、のどに刺激の強いものは避け、なるべくのどごしがよく、消化のよい食べ物にしてあげてください。食べるのがつらいようでしたら、水分だけでもしっかり摂るよう心がけましょう。

- のどごしがよいもの(ゼリー、ヨーグルト、プリンなど)
- 消化のよいもの(お粥、うどん、豆腐など)



先月の利用状況

1日あたり(2~12人)				
鼻副鼻腔炎 B型インフルエンザ A型インフルエンザ 胃腸炎				
咽頭扁桃炎 (多い順)				
	全体合計	0~3歳未満	3歳~5歳未満	5歳以上
高砂市	76人	17人	15人	44人
加古川市	35人	18人	10人	7人
その他の市	4人	4人	0人	0人
合計	115人	39人	25人	51人

病児保育室の詳しいご案内は
こばやし小児科ホームページを
ご覧ください♪
(院長のブログも掲載中！)

パンフレットも受付にあります！
お気軽に声を
おかけくださいね

